

糖尿病啓発プロジェクト (SMART糖尿病予防)

特集

～国際医療福祉大学との官学連携事業～

実施に関する覚書締結



国際医療福祉大学



大田原市

問健康政策課

本3階

TEL 0287-23-7601



令和8年7月2日、国際医療福祉大学 鈴木学長と大田原市 相馬市長が出席し、本事業実施に向けた覚書の締結式を行いました。大田原市の健康課題である糖尿病の改善に向けての取り組みを進めていきます。

なぜ始めるの？

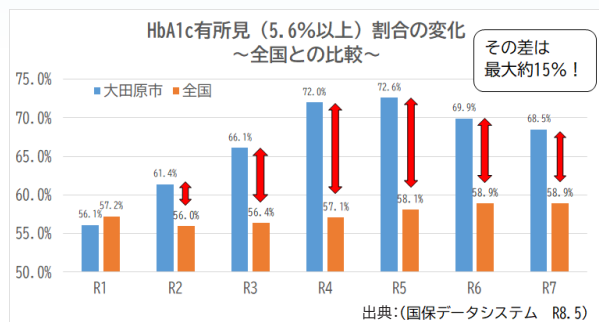
大田原市の現状

特定健診受診者※の
約 **7割** が
HbA1c基準値を
超えています。

※大田原市国民健康保険加入者のうち

本市では、特定健診を受診された方のうち約7割が糖尿病に関する検査項目(HbA1c)の基準値を超えており、糖尿病対策が健康課題となっています。

この状況を解決するため、国際医療福祉大学との官学連携事業として糖尿病啓発プロジェクト(SMART糖尿病予防)を始めます。大学の専門的な知識やネットワークを活かし、市民の皆さまの健康をより身近にサポートする取り組みを一緒に進めていきます。



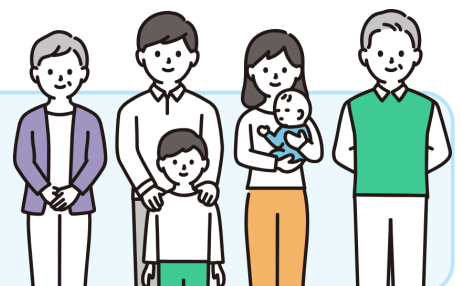
「SMART」とは

糖尿病予防に効果的な5つのポイントの頭文字を合わせたものです。

S	Screening 定期チェック	毎朝の体重測定、定期的な健診受診
M	Meal control 食事管理	食事のバランス、甘い飲み物や間食の取り方
A	Active lifestyle 活動量増加	日常生活における生活活動量の増加
R	Regular dental care 口腔ケア	年1回以上の歯科受診(健診)、1日の歯磨き回数
T	Timely doctor visits 早期受診	体調不良時や健診で紹介状が出た場合の速やかな医療機関の受診

プロジェクトの目的

「SMART」を軸に①調査と②情報発信の2つを行うことで、市民の皆さまが糖尿病予防に効果的な生活習慣を意識・実践し、こどもから大人まで、地域全体の健康度を向上することを目指します。



具体的な取り組み

①調査 🔍

糖尿病予防に関する生活習慣・意識の調査を行います。令和8年度にベースライン調査、令和10年度に中間評価、令和12年度に最終評価を実施します。



②情報発信 (令和9年2月から順次発信)

「広報おおたわら」や「よいちメール」、その他さまざまなイベントの場でリーフレットや市民参加型の動画などの情報発信を行います。



ロゴマークを紹介します



このロゴには、「SMARTの5つの行動を実践し、多様な主体が協働することで、地域全体で糖尿病予防を推進する」というプロジェクトの想いが込められています。

青色は、国際糖尿病連合(IDF)の公式カラーであり、国連の旗の色や空の色を象徴しています。これは、世界中の人々が団結して糖尿病に向き合うというメッセージを表しています。

5つの円弧はSMARTの色と対応しており、それぞれの取り組みを表しています。

ベースライン調査ご協力のお願い

皆さまの回答が大田原市の健康度を上げるためのカギとなります！

回答にご協力お願いします。
調査結果については市HPでの報告とともに、市民の皆さまに向けた情報発信のため活用させていただきます。

調査期間

令和8年8月1日(土)～11月30日(月)

対象者

18歳以上の市民

回答方法

右の二次元コードまたは下記URLからGoogleアンケートフォームでご回答ください



URL : <https://forms.gle/KPt6i7cbMnwdGikx6>

事業概要については、市HPで公開しています。
「SMART糖尿病予防(糖尿病啓発プロジェクト)～国際医療福祉大学との官学連携事業～」



詳細は、市HPをご覧ください！



大田原市からの健康情報発信について

大田原市では、よいちメールやLINEで情報発信をしています。健康情報に関しては、健康・医療情報トピックの配信設定をすると自動で受け取れますので、この機会にぜひご登録ください。

✉ よいちメール

【登録手順】

二次元コードを読み込むか、メールアドレスを直接入力し、空メールを送信してください。(折り返し登録案内が届きます。)

メールアドレス ▶ login@ohtawara.mailio.jp



LINE

【登録手順】

二次元コードを読み込むか、アカウント名をID検索し、友達登録と受信設定の登録をお願いします。

アカウント名 ▶ [@ohtawara_city](#)



※どちらの媒体でも、同一内容を配信しております。